

133号線道路計画で お悩みではありませんか？

コロナ禍での非常事態宣言解除を待っていたかのように成田東日より（令和3年10月号東京都発行）が配布されました。

今回の133号線整備は、住んでいる私たち住民が要求した訳ではありません。
東京都（と杉並区）が勝手に「優先的に整備する路線」と決定したのです。

【東京都の整備目的】

- ① 交通処理機能の確保
- ② 災害時のために必要
- ③ 安全な都市空間をつくる

などはすべて後付けの必要性です。



☆用地測量協力にNOを！

☆境界確認も断りましたよう

道路計画に関する測量への協力はあくまで任意です。

133号線道路建設に反対されている方だけでなく、「道路は本来に必要なもの？」と疑問を抱いている方も測量（協力）をお断りしましょう！
今回の測量を断っても将来の補償交渉には何ら支障はありません。

☆道路完成までは30年？

説明会で東京都は「8年後には道路完成・・・」などと言っていました。が、地域を歩いていてお気づきだと思いますが「道路計画地には、建設反対の「のぼり旗」や測量お断りのプラートをたくさん見ることが出来ます。

また2～3年後に事業認可を予定と言っていましたが見通しが立っていません。
（これはコロナの影響だけではありません）都内の他の路線では工事開始まで40年以上もかかっている箇所もあります。（世田谷区・井之頭通り：大山交差点～環七区間）